

2021年1月16日
株式会社グリーンパワーインベストメント

風力等再生可能エネルギー発電事業を対象として 国内最大級のファンドを組成

株式会社グリーンパワーインベストメント（以下、「GPI」）は、陸上風力を含む再生可能エネルギー発電事業を対象としたファンドとして国内最大級となる「グリーンパワーリニューワブル1号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」）を組成しました。

本ファンドは、機関投資家が求めるグリーンな投資の機会提供を実現する事を目的として、2020年11月17日に約530億円のファンドとして組成されました。これまで太陽光を対象としたファンドは複数ありましたが、国内にある風力発電所を対象とした大型ファンドは国内初で、GPIの事業実現性、発電所の運営管理能力の高さと地域社会との連携などの実績が評価され、事業価値に対する投資を受けたことで実現しました。なお、株式会社日本政策投資銀行は、これまでの様々な再エネプロジェクトへの投資経験をもとに本ファンドの設立を支援し、最大出資者として参画しています。

本ファンドの投資対象は、GPIが保有し運営管理する国内の5つの発電所で、GPIはスポンサーとして発電事業の経営権を引き続き保有する一方、本ファンドに於いてもマネジャーを務め、ファンド総額の約1/4を出資致しました。

ファンド組成により回収した資金は、計画中の洋上風力発電事業開発を含む、新たな再エネ事業開発に活用し、日本政府が目指す温室効果ガスの排出量を2050年に実質ゼロにする目標、再生可能エネルギーの主力電源化に貢献してまいります。

尚本件に関する1月16日付の一部報道で、弊社が発電設備を売却し、本ファンドが発電設備を買い取ったという内容の記述がありますが、その様な事実はございません。各発電事業会社は、ファンドからは匿名組合出資の形での資金提供を受けましたが、GPIによる発電事業の経営権の保持、運営管理の実施は、従来同様で変更ございません。

■ファンド概要

ファンド名称	グリーンパワーリニューワブル1号投資事業有限責任組合
ファンド金額	約530億円
無限責任組合員	グリーンパワーインベストメント・ファンドマネジメント（合）
有限責任組合員	GPI、大手機関投資家
投資先	GPIが保有する国内の稼働済みの発電事業

■本件に関する問い合わせ

株式会社グリーンパワーインベストメント gpi_info@greenpower.co.jp